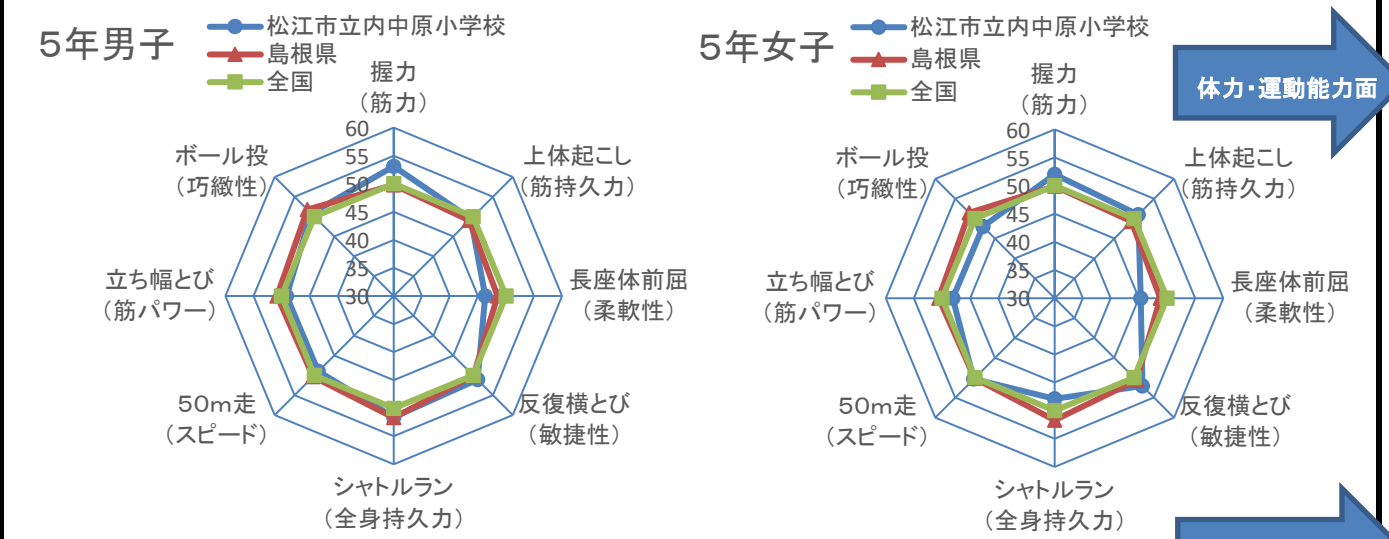
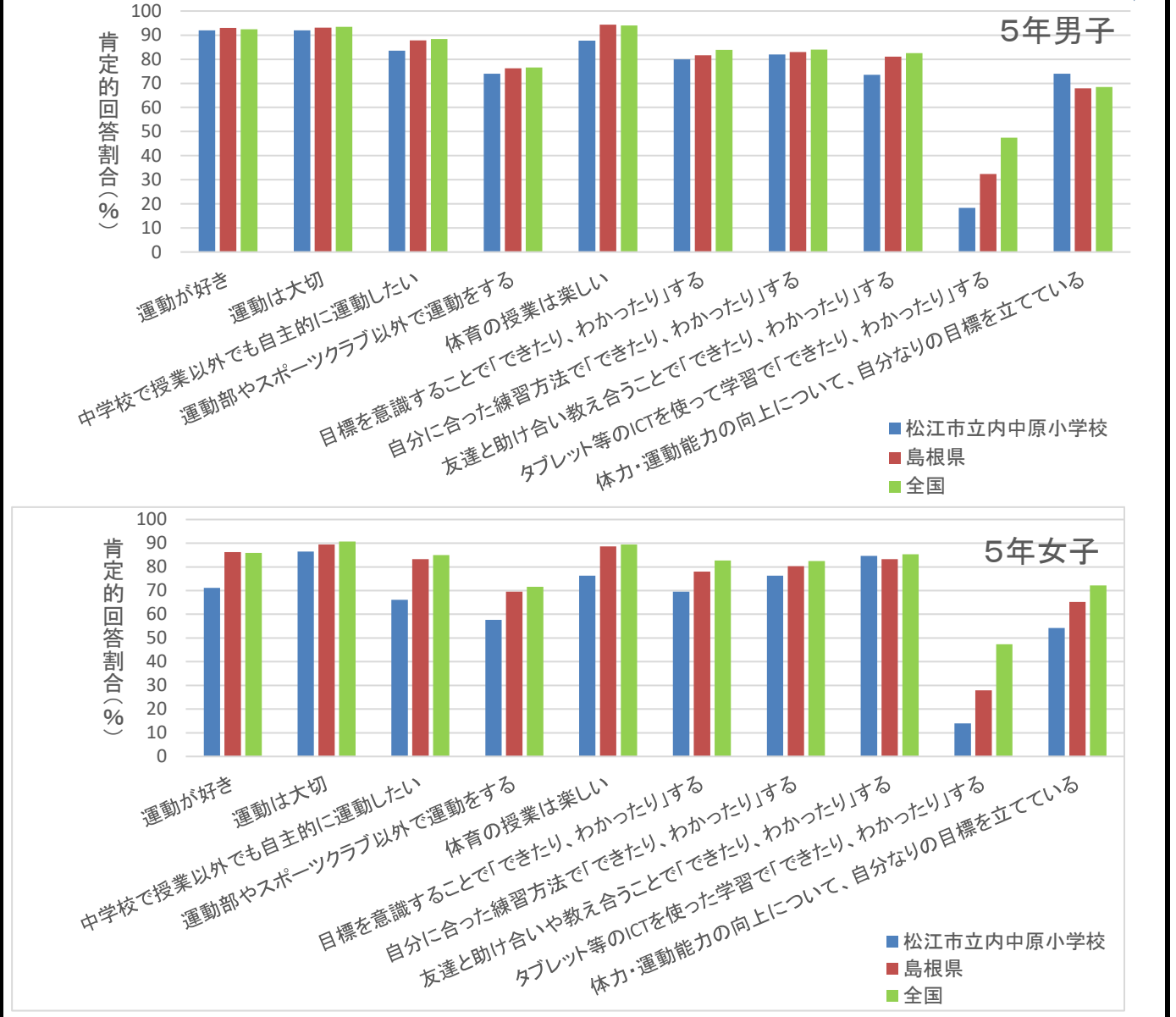


(1) 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	3.1	-0.6	-3.7	1.1	1.6	-1.0	-0.9	0.8
女子	2.0	1.0	-4.7	2.1	-2.1	0.3	-1.9	-2.0

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	運動部やスポーツクラブ以外で運動をする	授業は楽しい	目標を意識することでできたりわかったりする	自分に合った練習方法でできたりわかったりする	友達と助け合い教え合いでできたりわかったりする
男子	-0.4	-1.4	-4.8	-2.6	-6.3	-3.9	-2.0	-9.0
女子	-14.7	-4.2	-18.9	-14.0	-13.2	-13.2	-6.2	-0.6
男子	-29.2	5.5						
女子	-33.4	-18.0						

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和5年度の方針【学校全体での取組】

- ① 体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
- ・今年度同様、体育主任が体育の授業づくりに関する研修に積極的に参加したり、教員に向けて案内を行ったりする。その後、参加者からの伝達講習の場を設ける。
- ② 体育科授業の工夫・改善について
- ・体育の授業づくりに関する研修の内容やケガの起こる可能性の多い領域の留意事項等を共有し、安全面に配慮しながら技能の向上を目指した授業を行うことができるようにする。
 - ・低学年や中学年を中心に、体力向上に向けた基本の運動を取り入れる。
- ③ 体育授業以外の活動の工夫について
- ・体育委員会とタイアップし、体力向上に向けたレクリエーションを企画する。
 - ・休憩時間に鉄棒の補助具の貸し出しを行い、鉄棒の技能向上と鉄棒に触れる機会の増加に努める。
 - ・全校で統一したトレーニングを取り入れ、学校全体で体力の素地を培う。
- ④ 家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
- ・定期的に保健便りを配布したり、児童に健康に関する話をしたりする。